

平成25年度自閉症フレームワークセミナー2

～アセスメント→計画→実施→再構造化の流れ～

こんにちは。倉敷市にある児童発達支援事業所『未来図』です。水野敦之氏による、フレームワークセミナーの今年度第2回目を開催します。第2回目の内容は、アセスメント→計画→実施→再構造化の流れです。現場の支援で、この流れ・考え方は、どんな支援・どんな時でも基本となる考え方になります。

アセスメントの仕方や視点、そして計画をする時に、『視覚的構造化』の方法（①視覚的指示 ②視覚的整理統合 ③視覚的明瞭化 の3つの視点で課題を作成する方法）を使い、そして現場でも最初からうまくいくことのほうが少ないように、セミナーでも再調整・再構造化の視点で、どう調整するかを、グループ演習で経験して頂きます。水野氏の講義・実際のグループ演習、そして未来図でのこの考え方をを使った事例を少し紹介等もさせて頂く予定となっています。第2回目ですが、第1回目に参加されていなくても、受講は可能です。ぜひ、ご検討下さい。お待ちしております！

講演内容	午前：講義 午後：グループ演習		
日時	平成25年10月27日（日曜日） 受付9：15 開始9：30～17：00（昼食休憩12：30～13：30）		
場所	倉敷市民会館 第4会議室	定員	50名程度
当日準備物	水野氏著書：「気づき」と「できる」から始めるフレームワークを活用した自閉症支援を持参下さい。資料として当日活用します。（お持ちでない方は、申し込み用紙に注文することもできます。）		
参加費	参加費：8000円（参加費は当日受付でお支払下さい。おつりのないようにご用意くださると、大変助かります。） *1日参加のみの設定です。支援者優先となります。		
申込方法	可能な方はメール、メールがない方はFAXで申し込みをしてください。 mail miraizu6@sky.megaegg.ne.jp FAX 086-466-1193 問い合わせ→（電話 086-466-1192）		

水野 敦之 氏

講師紹介

- ・社会福祉法人つつじ（広島県東広島市）
 - * 広島県発達障害市町サポートコーチ事業 サポートコーチ
 - * 児童発達支援センターぐるんぱ統括ディレクター * 川崎医療福祉大学 大学院講師
- ・著書：『「気づき」と「できる」から始める フレームワークを活用した自閉症支援』
- ・国内各地の事業体・地域での自閉症支援コンサルタントやコーディネーターとして活躍されており、自閉症の人たちの生活や行動・余暇・就労など、幼児期から成人期までの幅広い取り組みをされています。



